



令和 5 年 10 月 25 日

LGBT の子ども・若者達を孤独から救う！ ～メタバースを用いた新しい交流システムの構築～

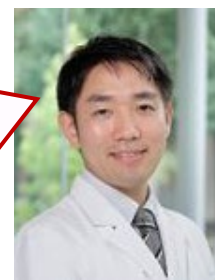
◆発表のポイント

- ・LGBT のユース（子ども・若者）は悩みを相談できる場所や機会が不足し苦しんでいる。この結果、自殺率が高まっており、緊急の対策が必要。
- ・LGBT ユースを孤独から救うため、メタバース（仮想空間）での交流システムを構築。
- ・全国のユースが、学校や家庭での悩みを共有できる革新的な取り組み。

近年、LGBT の子どもや若者が学校や家庭での悩みを打ち明けることが難しいという実態がわかってきました。2022 年の LGBT ユースに関する調査によれば、91.6%が保護者にカミングアウトできておらず、自分の感情や悩みを秘密にしています。さらに、48%が自殺を考えたことがあるとの報告がありました¹⁾。このような事態は深刻であり、緊急の対応が求められます。しかし、カミングアウトできない多くのユースを直接支援するのは物理的な制約もあり難しいのが現状です。そこで、岡山大学学術研究院医歯薬学域（医）医療情報化診療支援技術開発講座の長谷井嬢准教授（整形外科）は、メタバースを活用して LGBT ユースの支援ができないかと考案し、取り組んできました。そして、一般社団法人「にじーず」²⁾との協力のもと、メタバースを利用した LGBT ユース同士の交流プロジェクトが始動しました。このプロジェクトは、こども家庭庁が主催する「令和 5 年度 NPO 等と連携したこどもの居場所づくり支援モデル事業」に採択され、国庫補助事業として重要な課題であると認められました。この新しい取り組みは、孤立しているユースにとっての新たな支援の選択肢として期待されています。

◆研究者からのひとこと

私は骨軟部腫瘍の専門家として、小児・若年成人に多いこの希少がんの患者たちが孤独に闘病せず、交流できる機会を増やすことを目指して、メタバースを活用した研究を進めてきました。最近、LGBT のユースたちがカミングアウトの障壁に直面し、孤独感を抱えている状況を知った際、私の取り組んでいる希少がんのプロジェクトとの共通点を感じました。そのため、医師として、この問題にどのように貢献できるかを模索し、提案を進めてきました。メタバースを活用することで、アバターを介して匿名性を保ちながら自由に意見交換ができると考えています。私の願いは、このシステムを通じて多くのユースが「居場所」を見つけ、孤独を感じずに過ごせることです。



長谷井准教授



PRESS RELEASE

■発表内容

特に都市部を除く地方エリアでは、LGBT を支援する施設や団体が不足しており、アクセスが難しいという課題があります。また、実際の交流会への参加には精神的なハードルが高いため、全てのユースを孤独から救うのは容易ではありません。一方で、現代の子ども・若者は SNS などのデジタルツールの利用が一般的であり、デジタルネイティブ世代では、オンライン上での交流が日常となっています。このような背景から、リアルな場での支援が難しいユースに対して、メタバースを利用した新しい形の支援が可能ではないかと思い提案を行ってきました。メタバースは、仮想世界内での交流や活動ができるデジタル空間です。この空間内では、ユーザーはアバターを通じて、地域の制約を超え、匿名性とプライバシーを保ちつつ、かつ好きな姿で自由に交流することができます。

今回、岡山に活動支所のある一般社団法人「にじーず」と、可能性について協議を重ね、プロジェクトの実現に至りました。「にじーず」では従来、週末の日中に限定されていた交流会も、メタバースを活用することで平日の夜など、より柔軟なタイミングで開催できるようになります。トライアルを既に 2 回行っており、意見をまとめて最終的な空間の調整を 10 月中に行います。参加者からは、「自由な姿で参加できるのは楽しかった。」などの意見が聞かれました。安全面への配慮の為に、初回参加者は ZOOM で年齢確認を行うなど、安全面への対策方法を十分に検討し、2024 年 1 月には第一回の交流会を開催予定です。日頃はなかなか LGBT であることをオープンにして話せない 10 代の子たちが、安心して自分の悩みや日常で起きていることについて話せる場を提供できればと考えています。誰一人として取り残されることなく、新しい形の支援を受けられる環境を目指しています。



開発中の空間

■研究資金

本研究は、公益財団法人 橋本財団 2023 年度 福祉助成と、こども家庭庁 令和 5 年度 NPO 等と連携したこどもの居場所づくり支援モデル事業国庫補助の支援を受けて実施しました。

■補足・用語説明

1) 認定 NPO 法人 ReBit : 「LGBT 子ども・若者調査 2022」

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000031.000047512.html>

2) 参加希望者は一般社団法人「にじーず」までご連絡ください。

にじーず公式 web site: <https://24zzz-lgbt.com/>、(メール)24zzzmail@gmail.com



＜お問い合わせ＞

岡山大学 学術研究院医歯薬学域（医）

医療情報化診療支援技術開発講座

准教授 長谷井 嬢

（電話番号）086-235-7273



岡山大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。